



天白こじょう会だより

95号 2018/11

発行／天白こじょう会

名古屋市高年大学鯉城学園

戸笈公園（メタセコイヤ）

目 次			
項 目	内 容	報告者	ページ
表 紙	戸笠公園（メタセコイヤ）	宮前 裕道	1
目 次			2
会 長 挨 拶	会長就任して半年	金丸 正美	3
特 別 寄 稿	絵馬から見た日本の歴史	中島 克人	4
作 品 展	第17回趣味の作品展		5~10
	作品展の報告	杉山 元治	10
役員会報告	7月~9月	馬場 興樹	11~13
同 期 会	28期会犬山鵜飼見学	宮前 裕道	13~14
ブロック会報告	久方 開催報告	石本 佳之	14
	平針 ボウリング	谷田 耕三	14~15
行 事 報 告	バーベキュー大会	宮前 裕道	15
	犬山城・有楽園	吉川 啓子	16
	海から見る名古屋港	城殿 光博	16~17
	永保寺と栗拾い	市川 正信	17
ボランティア活動	特養ほほえみ納涼祭	宮前 裕道	18
同 好 会	健康ウォーク	水野 正弘	18
自 由 投 稿	旅のエッセイⅡ	斉藤 昌和	19
	郡上踊りに参加して	水野 勝隆	20
	家庭菜園	近藤 敬	20
	キリマンジャロ・ケニア山登頂「Ⅱ」	井熊 重義	21
行事予定表	12月~2019年3月	井熊 重義	22
	編集部より	井熊 重義	23
趣味の文芸	短 歌・俳 句	斉藤 昌和	23
		井熊 重義	
広 告	養老乃滝		24
広 告	(株) P・C・Gテクニカ		24

天白こじょう会 会長に就任して半年

30期 生活B 金丸 正美

天白こじょう会は平成3年3月29日に会員50名で設立されました。設立当初の記録を拝見しますと、諸先輩のたゆまぬ努力と熱い思いが積み重ねられ、「天白ふれあい広場」「天白を知ろう会」「天白こじょう会短信」を大きな柱として活動され、幾多の変遷を経て現在の天白こじょう会を作り上げてこられました。



以来27年余。世の中の変化とともに天白こじょう会をとりまく環境も大きく変化してきました。入会者の減少という現実と対峙し、魅力ある天白こじょう会にするために、天白こじょう会の伝統として行われてきたもののうち、守り引き継ぐものと、見直し改めるものを見極めなければならない時期がきているように思われます。

組織は人と人との関係によって成り立っており、信頼関係を作り上げることが大切かと思えます。天白こじょう会は会員の皆様が充実した日々を過ごせるようにする為の組織です。成熟した個々のメンバーが対等の立場でコミュニケーションを取り合う「場」が大切であると思えます。一人一人の意見の違いは成熟した大人の強靱な心で水に流し、これからの天白こじょう会を創り上げていこうという志を持った人たちが、思いを共有し、団結することでパワーが生まれ、前進をもたらすと信じております。皆様のご協力をお願い致します。



天白川 島田橋南付近

特別寄稿

「絵馬から見た日本の歴史と伝統」

～全国の絵馬 約350点大集合～

多数のご来場に感謝

22期 文化B 中島 克人

平成30年9月7日～30まで毎週金曜・土曜・日曜の3日間、天白区中平の荒木集成館において「絵馬から見た日本の歴史と伝統」を個人展として開催致しましたところ、天白こじょう会の皆様も多数ご来場いただきました。



御幸山ブロック会や28期会の皆さんは団体で来ていただきました。そして、高年大学元教授の林孝之介先生、近藤涼先生、緑、千種、港、中、名東、西の鯨城会などからみなさんが毎日想像以上のご来場に感謝しています。

他に埼玉県桶川市、奈良県生駒市、大阪府茨木市からわざわざ来てくれた友人や、9月12日に天白こじょう会で行った栗拾いの際に立ち寄った多治見の永保寺でガイドをしていただいた後藤さんがご主人とご来場下さったのにはびっくりしました。

朝日新聞やタウンニュース天白にも大きく掲載されたことによりこじょう会に関係のない方も多く来場されました。最終日は台風24号の襲来により昼までで閉館しましたが、その日まで毎日たくさんの方々が受付やお茶出しや3日間の設営準備などのお手伝いもしていただき大感謝です。

そもそも展示した絵馬は30年以上前から自分の思い出のためにみやげとして買ったのが始まりで、加齢とともにこの絵馬たちも段ボール箱の中に眠っていてはかわいそうに思ってこの機会に皆さんに見ていただこうと思い立ったものです。

来場者の方からは「わあすごい!」「色がきれい」「こんなに形が違うものがあると思わなかった」「いくらくらいするの?」「このお寺は行ったことがある」等々、興味深く見ていただいたようです。

天気が悪い日が多かったにも関わらず約360名のみなさん、ご来場ありがとうございました。

尚、展示は12月9日までしておりますのでまだご覧になってない方は一度足を運んでいただけたら幸いです。



和歌山 那智大社



御幸山ブロックの皆さん



佐賀 陶山神社

第17回 趣味の作品展

「 図画工作 」

開催日 平成30年9月29日(30日は台風で中止)

場所 生涯学習センター

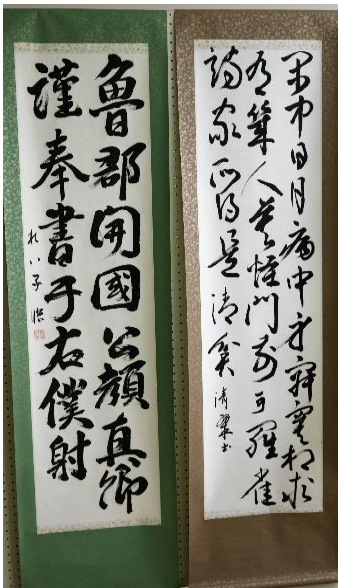


(天白城主 鯨城守 石谷清和)

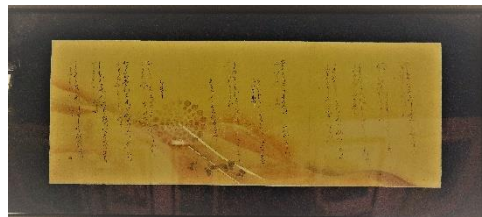


受付
水本氏・伊藤さん

「書・短歌・俳句の部門」



(近代詩文書 渡辺れい子)



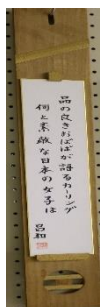
(かな 谷口綾子)



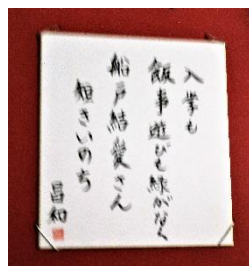
(掛け軸 春田加代)



(焼青草返魂 鈴木眞壽男)



(カーリング 船戸愛さん)



薫風 齊藤昌和)



(無銘 丹羽桂子)

「竹彫刻」



(川柳・四国霊場 亀田高男)

「絵手紙」

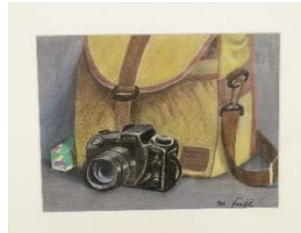


出展者 講師 川村洋子
 水谷節子 恒川早苗 豊田悦造 古橋富美代 宮野裕子
 高木須美子 長谷川聡子 紅谷康子 須崎圭子 横井清子
 北條道子 高橋慶子

「絵画」



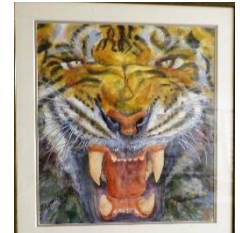
(フラリエ 藤みさ子)



(旅に出る 藤みさ子)



(インド衣装の女性 祖父江美枝子)



威嚇 豊永広美)



(マンガカレンダー 加藤嘉隆)



(荷車の花 野々山淑子)



(古里 丹下予子)



(孫娘夢ちゃん 富田朋子)



(カナダ湖と森林 豊田悦造)



(ひまわり 乾 邦子)



(メープル街道カナダ 加藤さち子)



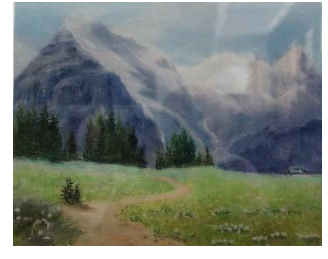
(夏紫陽花 寺島静枝)



(絵手紙 吉川啓子)



(渓谷の清流 夏目祝子)



(山の風景 夏目祝子)



(スイレンの池
北條道子)



(都会のオアシス
北條道子)



(枯れ葉の街路樹
濱口美代子)



(雪景色
濱口美代子)



(半田運河
廣井孝彦)



(東山配水塔
廣井孝彦)



(羽衣名古屋能楽堂
栗山憲夫)



(盃 栗山憲夫)



(オオカメノキ 川島英良)

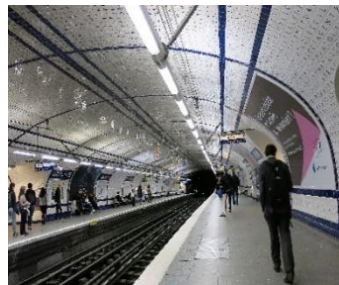


(切り株の雀 川島英良)

「写真」



(雨上がりの朝
小島宣子)



(コンコルド駅
大木捷代)



(モンサンミッシェル
大木捷代)



(ランプの宿
齊藤昌和)



①笹島ライブ ②高層ビル群 ③緑地帯



④観覧船 ⑤通船門 ⑥名港ガーデン埠頭
(中川運河クルーズライン体験 西尾克己)



(三園傑 井熊重義)



(希望の橋
宮前裕道)



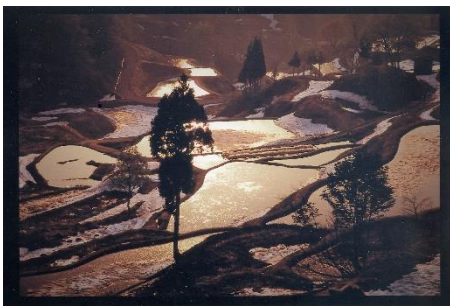
(紅葉真っ盛り
宮前裕道)



(仲間入り
丹羽美佐子)



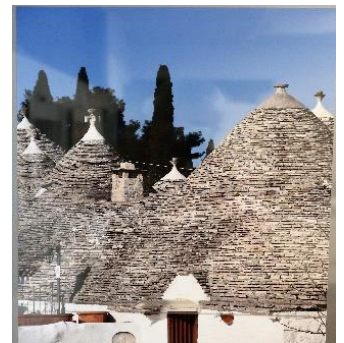
(EVENING SUN
井熊重義)



(残雪の棚田
上條 友)



(水郷の風情・中国
丹羽桂子)



(とんがり屋根イタリア
杉井昭裕)

「陶芸」



(練込花瓶
野村由岐子)



(四角の皿・花瓶
小南 勝)



(小鉢・ぐい飲み
加藤一八)



(織部黄色瀬戸・青磁透かし掘り
梅田さとみ)



(花瓶・三色皿
川島英良)



(茶碗・皿
石田和枝)

「手芸」



(花 八木房江)

「手芸」



(ビーズ作品 渡辺京子)



(ブリキのオートバイ他 斉藤昌和)



(五月みどりフラワーティッシュボックス
加藤さち子)



(風車 神谷加代子)

「洋裁」



(ハンドバッグ 木下規予)



(ワンピース 木下規予)

「籐工芸」



(小物入れ 伊藤初枝)

「盆栽」



(山菊盆栽・紫式部・みかど
出雲常俊)

「パソコン研究会作品」 16点



松川春生・森さみ子・恒川早苗・鈴木泰治・坂井詔男
豊田悦造・谷田耕三・米澤峰子・古橋富美代
富田せい子

第 17 回趣味の作品展報告

30 期 国際 B 杉山 元浩

9月29日(土)に、第37回天白生涯学習センターまつりが開催され、天白こじょう会としてこれに参加し、第17回趣味の作品展を展開しました。

当初は9月29日(土)と30日(日)の2日間を予定していましたが、台風が接近し、暴風雨による危険の恐れがあるとして、まつり実行委員会から指示が出て、30日(日)は全面中止になりました。従って、残念ながらセンターまつりも趣味の作品展も、1日間の開催となりました。



趣味の作品展は、生涯学習センターの2階の視聴覚室で開かれました。書・絵画・俳句・短歌・写真・陶芸・竹彫刻・手工芸・盆栽の作品・パソコン研究会と絵手紙の会の作品集等、75点の素晴らしい作品が展示されました。来場者は、やや足元の悪い中にも拘わらず、400人程を数えました。

いずれの展示作品も、ジャンルは違えど、力作揃いで、来場者からも「結構レベル高いね」とか「これはいいね」とか「すごいね」とかの声が聴かれ、好評でした。

また1階の体育室では「こどものマンガぬりえ」が催され、子供たちを楽しませてくれました。午後3時半頃から、作品展を終了して、片付けに取り掛かり、その日の内に終了しました・忙しい1日ではありましたが、充実した1日でもありました。

作品の作成者の方々、作品展の運営・設営に携わって下さった方々に、感謝とお礼を申し上げます。

会場風景



役員会 報告

30期 国際B 馬場 興樹

リーダー会・役員会・ブロック長会議議事録（7月度）



開催日時場所；平成30年7月6日（金）リーダー・役員会 10：00～11：30、
リーダー・ブロック長会議 11：30～12：30 天白生涯学習センター第二会議室
参加者；リーダー、役員合わせて23名、ブロック長5名（御幸山欠席）

- ① 幹事会・代議員会報告（金丸会長）、今年度かわら版発行その他
- ② ブロック長との初会合；金丸会長から初会合に先立ち、資料配布に際して袋詰め作業に協力依頼したが受け入れられず、役員会として取り下げた。ブロック長との会合は役員会運営に当たって情報交換の場にして懇談会として運営していきたい。
- ③ 各ブロック長のご意見は
 - *会議では一つ一つテーマを絞って話し合ったらどうか。例えば魅力ある会にするには
 - *会則・細則見直し変更理由は、具体的な見直し資料を提示して議論すべきである。
 - *何のためにブロック長を集めているのか、組織云々はブロック長の役割ではない。
 - *各ブロックにおいては会員の半分以上が懇親会に参加して親睦を深めている。
 - *5月25日のバーベキュー大会は参加者53名と初めて以来の大盛況で会った。大変楽しい時間を過ごすことができたとお声があった。
- ④ 総務関係（水野リーダー報告）会議資料の報告は速やかに配信したい。各委員との情報の共有化を進めて迅速に配信したい。
（北条委員）配布用封筒について不用の封筒が手元があれば拡大委員会時に総務備品担当に返却願いたい。
- ④ 行事関係（杉山リーダー報告）
 - *6月22日（金）犬山城、日本庭園有楽園、犬山城下町散策を開催、参加者28名。
 - *7月12日（木）海から見る名古屋港見学く名古屋港管理組合クルーザーに1時間あまり周遊乗船、管理組合担当者の説明により港湾施設、巨大な自動車船、コンテナ船、その他専用船を視察、昼はジェットにて会食だんらん、参加者は日頃見れない所を見て大変喜ばれた。
 - *9月12日（水）バス日帰り旅行、栗拾いと虎溪山永保寺参詣、現時点46名希望。
 - *9月29日（土）～30日（日）趣味の作品展、第37回天白生涯センター祭り参加。
昨年同様多くの出展作品を期待している。
- ⑤ 広報関係（井熊リーダー報告）天白こじょうだより94号を発行、反省会を設けた。関係先へ配布、天白区長、天白警察、生涯学習センター。
- ⑥ ボランティア関係（栗山リーダー報告）
 - *天白緑道管理6月19日よりスタート、登録人員16名、
 - *鶴舞公園クリーンキャンペーン10月6日、堀川清掃大キャンペーン11月10日
 - *こころの絆創膏キャンペーン参加申し込み開始。
 - *天白区民祭り寿荘、誠和荘、ほほえみのお祭り手伝い
 - *御幸山ブロック22期中島さんより公益法人荒木集成館で開催「絵馬から見た日本の歴史と

伝統」期間 9 月 7 日から 30 日全国の絵馬 350 点を展示。

⑦ 懸案事項（馬場副会長報告）

天白こじょう会への入会減少にどう取り組むか。高年大学在校生に対して天白こじょう会の楽しい活動を広く知ってもらおう方策として、その一行事への案内、勧誘、その二同好会への案内、勧誘を働きかけつつ、入会につなげる。取次は学園鈴木指導員が協力。

リーダー・役員会議事録（8 月度）

日時、場所：平成 30 年 8 月 3 日（金）10：00～11：30 天白生涯学習センター第二会議室
参加者：金丸会長他 26 名

① 鯨城会・学園関係；金丸会長より報告

天白こじょう会だよりを 32 期生、33 期生へ配布しアンケートを回収、会長提案としてブロック長を役員会へ参加の件は理解を得られず取り下げたい。

西日本豪雨義援金の募集活動については役員の賛同をいただいた

② 総務関係；水野リーダーより報告

会議室使用申請担当者の連絡体制を確認。11 月 9 日（金）拡大役員会開催時間の変更、13：00～15：00 へ

③ 行事関係；杉山リーダーより報告

7 月 12 日（木）海から観る名古屋港見学（名古屋港管理組合クルーザーを利用）を実施、42 名の参加

9 月 29 日、30 日趣味の作品展へ出品募集、9 月 12 日（水）栗拾い現在 47 名予定、10 月 26 日（金）秋のアウトドア開催、11 月 14 日（水）セントレア見学

④ 広報関係；井熊リーダーより報告

天白こじょう会だより 95 号原稿締め切り 10 月 5 日、ご協力願いたい。

天白こじょうニュース、在籍学生へ配布の予定は現在のところ無い。

⑤ ボランティア関係；栗山リーダーより報告

ほほえみ納涼祭り、8 月 4 日（土）13：30 より平針南施設にて開催予定、10 名

あしたの丘祭り、10 月 7 日（日）11：00 より障害支援施設にて開催予定

寿荘納涼祭り、8 月 9 日（木）17：30 よりボランティア 10 名参加予定

車いす体験講習会参加者募集、8 月 7、8 日 10：00～12：00、20 名募集

愛護会ボランティア募集、毎月 1 回～2 回清掃活動、緑道、コスモス募集、

鶴舞公園 10 月 6 日、堀川 11 月 10 日、心の絆創膏 9 月 10 日募集

⑥ 会計；近藤リーダーより報告

天白こじょう会の名義にて普通口座開設会費納入の便宜を図る。

⑦ 懸案事項；会則細則について 9 月ころを目途に金丸会長より改定素案を提示。

リーダー・役員会議事録（9 月度）

日時・場所：平成 30 年 9 月 7 日（金）10：00～11：30、天白生涯学習センター第一会議室
参加者：金丸会長他 23 名

① 鯨城会・学園関係；金丸会長より報告

第17回鯨城グラウンドゴルフ交換会開催日時 10月23日(火) 09:30~・ 公開講演会トリオローズコンサート、11月26日(月) 鯨城ホー・ 第9回OB文化祭平成31年3月7日(木) 予定・ 30年度第2回地域ミーティング 11月29日(木) 予定・ 33期生対象、鯨城会かわら版発行配布・ 鯨城会HPの検討 31年4月本格運用予定

② 総務関係；水野リーダーより報告

11月2日リーダー会は在宅サービスセンター研修室(原)からボランティア室、時間は10:00~12:00は13:00~15:00に変更

③ 行事関係；杉山リーダーより報告

趣味の作品展への応募出展状況は現在52点、再度出展をお願いしたい。また会場準備と運営では役員の方々にご協力をお願いしたい。

9月12日栗拾いと虎溪山永保寺日帰りバス旅行現在48名参加予定・ 10月26日(金)秋のアウトドア会はフォークソング、太極拳等催しを企画、雨天の時は11月2日に順延、11月14日(水)セントレア滑走路、空港の内側からの見学、参加者募集

④ 広報関係；井熊リーダーより報告

天白こじょう会だより95号原稿募集、また各ブロック会の投稿をお願いしたい。

HP担当窓口31期生川島さんに変更

⑤ ボランティア関係；栗山リーダーより報告

ほほえみ納涼祭り、寿荘納涼祭り、11名参加、車椅子体験講習会10名参加、参加者にはインストラクター完了証を交付・ 心の絆創膏9月10日12月12名参加、学生5名参加予定・ 鶴舞公園10月6日、現在22名参加予定。堀川11月10日予定。

ウイメンズマラソン募集人員30名10月27日締め切り・ 天白区民祭り10月28日募集人員20名自転車駐輪場管理、29日10名募集。

⑥ 懸案事項；金丸会長より総務委員会、行事・広報・ボラ各委員会の設置提案、ブロック長。同好会。愛護会代表者との情報交換会議等の設置について、役員の間で問題意識が十分共有されていないので改めてリーダー三役で討議する。

同 期 会

28期会犬山鵜飼見学



28期 文化B 宮前 裕道

28期会・犬山鵜飼見学を平成30年9月19日(水)に実施しました。

今回は参加者が少し少なく7人が参加し、犬山の屋鵜飼をじっくり鑑賞できました。

鵜飼は1300年もの伝統を誇り、今もまだ永遠と継続している伝統芸をじっくりと

鑑賞してきました。鵜飼は本来夜かがり火を焚き、この明かりの下で鵜が鮎を捕ら

えると言う、とても風流な情景が見られ雰囲気味わうものですが、今回は屋鵜飼でかがり火は焚きませんが、この日は雨の天気で川の上には一面の霧が発生し、少し遠方には犬山城も霞んで見え、この中での鵜飼とても普段では味わえない幻想的な雰囲気の中で鵜匠が鵜を7羽操り、見事鵜が鮎を飲み込み、喉をいっぱい膨らませ上がってきます、これを鵜匠は船に引き上げ鮎を手早くはかせるのも見事なものでした。



今回は4人の鵜匠の中で一人しかいない若い女鵜匠（稲山鵜匠）ですが、鵜を上手に扱い手際よく鵜を操るのは見事なものでした、今回は船の中で揺られながら豪華な食事を摂り、その後幻想的な霧田気の中鵜飼をじっくり鑑賞し、一日を皆さんと一緒に楽しく過ごすことができ、とても満足の日々28期会でした。



稲山鵜匠

ブロック会

久方ブロック会開催報告

28期 環境 石本 佳之

7月4日（水）11時30分から桃園亭にて懇親会を開催した。

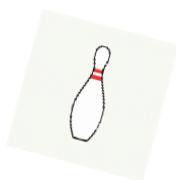
出席者：18名 会員総数：32名。金丸会長出席。当日は台風7号の影響で雨。金丸会長から「今年度の各種事業に取り組んでいる。16の区会とも入会者の減少が目立つ。天白こじょう会の活性化のために会員のご意見を」との挨拶を頂いた



次に、参加者全員から自己紹介をした。特にアウトドア会と行事担当の斉藤さん及び杉山さんからは天白公園BBQ大会では50人以上が参加を得て、合唱や太極拳等の催しなど例年になく盛り上がったことに対するお礼の言葉があった。

行事の活性化には役員のご苦労はもちろん会員相互の声掛けが重要との認識であった、昼食会の席は和やかな雰囲気であった、話題の中心は今後の鯨城会の運営に関する事、会員の健康状態であったようだ。

参加者の皆さんよくしゃべり、元気でした。



平針ブロック会でボウリングを楽しむ

25期 環境 谷田 耕三

9月21日、今までと趣向を変えてボウリングで汗を流した後、食事会というので若向のスタイルで行いました。ボウリング14名、食事会12名が参加しました。

ボウリングの会場は野並の「ラウンドワン」です。地下鉄植田からバスで行く人と直接会場に行く人がそれぞれ会場に集合しました。プレーは14名が男女ペアになり



7組で点数を競う方式です。当初、参加希望者が女性2名不足、他のブロックから応援参加いただき感謝しております。



11時15分4レーンに分かれてプレー開始。ときどきやっているという人、30年ぶりだという人、いろいろですが、でも皆さん真剣にプレーし、自分の技を楽しみました。

約1時間のプレーを終了して、こころよい疲労を感じながら徒歩で養老乃瀧へ移動し、食事会となりました。最初に先ほどのペアボウリングの成績発表があり、1位は223点、7位は142点という結果でした。プレーした皆様、お疲れ様でした。

食事会では、特別参加いただいた金丸会長から鯨城会の現状等の話があり、参加者がそれぞれ近況を話し、最後に全員で「里の秋」「高校三年生&天白こじょう生」を合唱し、2時30分解散となりました。

次回は来年1月29日、場所は提案された候補から検討することとなりました。

行事報告

バーベキュー大会

- ・実施日：平成30年5月25日(金) ・場所：天白公園
- ・参加者：全52名 (31期生5名 他区より参加3名)

28期 文化B 宮前 裕道



全員写真



串焼き心を込めて



料理の皿分け



仲良く乾杯



焼そば作り

犬山城 有楽苑 城下町の散策に出発でござる！

29期 園芸 吉川 啓子

6月22日（金）行事の犬山城散策に参加しました。ボランティアガイドの案内で先ず有楽苑へ。参加者28名「いざ出陣！」国宝茶室「如庵」の薄暗い中に活けてあった半夏生の白い花が印象的でした。お庭を見ながらお抹茶を一服。有楽苑ではお茶花を栽培していますが、桔梗の花はないそうです。



「如庵」は信長の実弟が建てた茶室なので、明智光秀の家紋「桔梗」は作らないそうです。



次は犬山城別名「白帝城」へ信長の叔父に当たる信康が築いたと言われているそうです、昨年夏、天守閣の北側のシャチホコに雷が落ち破損。今年2月に修復が終わりました。新旧のシャチホコの反り具合が違うそうです。

石垣の説明を聞き、御神木「大杉様」の近くの入口から、急勾配で段差の大きい階段を注意しながら天守閣へ。最上階は赤い絨毯が敷かれていました。

外を見ると屋根の上に桃の形をした瓦は、長寿と魔除けだそうです。

次は期待の昼食です。田楽で有名な「松野屋」へ。豆腐田楽でビールを飲み「あー幸せ!!」最後は犬山祭の山車が展示してある「どんでん館」へ。「どんでん」とは山車が方向転換する様子の事だそうです。高さのある絢爛豪華な山車と資料が展示してあり、2階の交流サロンで少し休憩をして解散でした。盛りだくさんの事を見たり、聞いたり散策でした。



「海側から見る名古屋港」に参加して

29期 福祉B 城殿 光博

7月12日行事「海側から見る名古屋港」に参加し、名古屋港管理組合の港務艇



「ぼーとおぶなごや2」での約1時間の名古屋港クルーズを体験しました。



参加者は42名。水族館、花火大会などなじみのあるガーデンふ頭を起点に、港内の埠頭を巡り、それぞれで行われている船荷の積み下ろしをガイド嬢の説明付きで見学しました。日本一の荷扱い量を誇

る名古屋港だけのことがあり、埠頭には新日鉄、IHI、中電、トヨタ、王子製紙など誰でも知っている一流企業が軒を並べています。また、金城ふ頭にはレゴランド、リニア鉄道館も見ることができます。

陸側から見て、「海が見える良い景色」程度にしか思っていなかった名古屋港ですが、海上から、「生きて活動している名古屋港」を見ると、何故か知らない場所に來たような感覚を覚えました。そして日常生活で何気なく使っている電気をはじめ金属、紙、化学製品などの多くのものが名古屋港を通して輸入された原材料で作られ、日本経済を支えている自動車が名古屋港から海外に運ばれていることを体感することができました。大変素晴らしい企画で、行事委員の方々に感謝です。



行事本来の目的とは異なりますが、久しぶりに 29 期の仲間と会い、食事を共にし、この先の活動方針についても話し合い有意義な時間を持つことができました。結論のひとつは、「みんなで積極的に行事に参加することで、顔を合わす機会を増やそう」という趣旨のものでした。これからも参加させていただきますので、宜しくお願いします。

永保寺見学と栗拾いに参加して

31期 地域A 市川 正信

天気が心配された空模様でしたが、9月12日、総勢45名の参加者が2台のバスに分乗して原駅を出発しました。

まずは、多治見ICで下り、虎溪山永保寺を見学。当寺では、室町時代初期の建造物である国宝の開山堂や観音堂、また、国の名勝に指定された庭園を見学した。ガイドさんの説明によると池に架かる橋は百名橋に数えられるそうで、趣のある橋でした。また、11月初旬は、紅葉が庭園に広がってとてもきれいで、一見の価値があるようです。



栗林へ移動するバスの中では、毬栗の上手な取り方や、「すぐ袋いっぱいになるよ」と昨年度の収穫の多さの語らいがあり、栗拾いへの期待感が膨らんでいました。バスが到着するや林の中に分け入り、栗拾いの開始です。「ここに大きいのがあるよ」「もっと奥へ行った方がいいよ」などと賑やかな声があちこちから聞こえてきました。30分ほどで袋いっぱいになった人が多く見られ、「あ〜、楽しかった。」の声も聞こえてきました。

その後は、岩寿荘で昼食です。食べきれないほど多くの料理が出て、最後に出されたアユの塩焼きやきのこご飯などを容器に入れてもらい、持ち帰る人もいるほどでした。

「見て」「知って」「食べて」さらに「土産物もあった」満足な一日になりました。

ボランティア

特養ほほえみ納涼祭

28期 文化B 宮前 裕道

参加者は、金丸、小川、西尾、水野、加藤、柘植、高橋、小栗、中村（31期）、宮前夫婦の11名。活動内容はほほえみに入られていられている人を車椅子に乗せ、いろいろな催し場へ案内し、話相手になりながら、いろいろな催しものの手助けも行った。催しものは、ヨーヨー釣り、金魚すくい、水鉄砲、そうめん流し、盆踊り、健康診断等があり、皆さんが楽しく参加されていた。



同好会

健康ウォーク同好会の紹介

27期 地域 水野 正弘

この会は天白こじょう会会員相互の親睦と健康維持のため、天白川とその周辺を含め、約5km程度の距離を、気軽にウォーキングしましょうというものです。

健康維持は歩く事が一番です。地元には自然味を残す天白川という良いウォーキングコースがあります。このコースを中心に皆さんでウォーキングをして天白の四季と景観を楽しみながら健康作りをしましょう。



実施案内予定

- 1、 日 時 毎月第4水曜日 9時30分 (平成31年2月より第1(水)に変更です)
- 2、 集合場所 地下鉄原駅 改札口を出た所 (雨天中止)
- 3、 今後の予定 10/24(水) 11/28(水) 12/26(水) 1/23(水) 2/6(水) 3/6(水)
- 4、 コース 地下鉄原駅を拠点に天白川とその周辺

5~6km程度、(約1時間30分~2時間)

- 5、 詳細と、行事予定の確認は同好会会長水野正弘・27期国際 古橋富美代にお尋ねください。

自由投稿

旅のエッセイⅡ 鉄道でニッポン再発見 (各駅停車・ローカル・SL・寝台特急列車)

26期 国際 斉藤 昌和

鉄道の旅に興味を抱く様になったのは偶然の事、平成9年頃に東京出張帰りに何となく東海道本線の各駅停車で帰ってみたいくなり、上野で一泊して朝7時発名古屋行き
の列車の乗った、乗り替え駅は熱海と浜松の2駅で相模湾のロケーションが素晴らしく、車内での駅弁や向かえの席の乗客との会話が楽しく7時間もかかったが、本も十分読むことが出来て時には長い時間をかけての旅も一つの旅だと考えるようになり、それ以来ゆっくりと時間をかけて旅するようになった。(注)(今日までJR線の7割を乗車。)



ローカル線では青森県の五所川原から東能代までの五能線は海岸線が良く車内で聞いた津軽三味線の演奏に心打たれた。長野県の信濃大町から新潟県の糸井川までの大糸線は穂高や白馬の山並みと湖の景色が良くて鉄道ファン人気のローカル線になっています。

SL 静岡県の大井川鉄道が有名ですが、北海道の網走の「冬の湿原号」は流水を見ながら、又函館大沼号も人気、新潟～福島「ばんえつ号」埼玉の秩父・滋賀県の「北びわ号」熊本県の「人吉号」にも乗りましたが、人気の貴婦人の愛称で有名は山口～津和野までの「やまぐち号」老朽化の為本年5月6日で廃止されてしまったのは残念でした。

寝台特急 初めて寝台車の乗ったのは平成13年に大阪から青森まで乗った「日本海1号」4段ベットで上も下も大阪から青森へ帰る季節労働者の方で津軽弁で話されていた、「トワイライト・エクスプレス」は日本海に沈む夕日が素晴らしく、豪華列車でした、その時は京都から札幌まで行きました。

上野発の「北斗星」は3度、「カシオペア」は1度他に上野～青森の「あけぼの」上野～金沢「北陸」にも乗ったが時代に合わずすべて廃止されてしまった。残っているのは東京～出雲「サンライズ出雲」東京～高松「サンライズ瀬戸」のみとなってしまった。(名古屋には停車しない)

(注) 鉄道関係の本は内田百閒、宮脇俊三、西村京太郎等



大井川鐵道 C56-44



上越新幹線 E4 系

郡上踊りに参加して

30期 文化A 水野 勝隆

7月の豪雨被害もまだ癒えぬ7月30日仲間十数名で奥美濃の小京都郡上八幡を訪れた。目的は郡上踊りに参加することであった。清流と名水の城下町山間地域と言え日中は35度を超える猛暑。町の至る所に清流水が流れ辛うじて暑さを凌いでくれる。



踊り開始は日暮れ過ぎの8時からと言うことで暫し郡上の町中を散策する。清流水に泳ぐ鯉が圧巻だ。吉田川に架かる新橋から若者がダイブする姿を見る。夕闇迫り蝸の声を聞く。カナカナと。熱帯夜の蒸し暑い夜、河原町地域の慈恩禅寺祭りの一環として今宵の踊りが始まった。城下町特有の狭い通りで繰り広げられる囃子が山間の町に響く。お囃子の名調子に乗せ踊り子達が集まり「かわさき」「春駒」「三〇〇」等と屋形から流れるお囃子に合わせ、手拍子と下駄の音を響かせ、浴衣の端を折り輪になって踊る。踊る。踊る。見様見真似で輪の中に入り参加する。身体からほとばしる汗が何とも心地よい。何人も何時か暑さも忘れ踊りを楽しむ。夜がふけるとともに熱気が高まりいつの間にか狭い路地が大きな輪になっている。屋形囃子と踊り手が一体になり益々熱気を浴びる。夜も更け踊り疲れた身体に時折り涼風が体を冷やす。吉田川の瀬音を聞きながら今宵の宿に帰す。

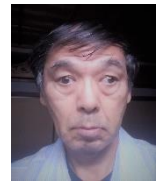


家庭菜園、今年の夏野菜は豊作でした

27期 地域 近藤 敬

私は毎年 玉ねぎ、じゃがいも、なす、きゅうり、ミニトマト、スイカ、オクラ、かぼちゃ、冬瓜、サツマイモ、蕪、菜の花などを育てています。

今年もきゅうりは順調で六本の苗を植えて180本収穫しました、今年は台風や地震など災害の多い年ですが 畑で 野菜を作ることは大切だなと痛感しています。停電しても 畑の野菜は腐らないし 誠にありがたいです。年を重ねて体力がなくなり 腰痛で農作業をやめようかなと何度も思いましたが、 どの野菜をどの場所にいつ 何センチ間隔で 作付するか 考えながら ボケ防止も兼ねて ポチポチ続けるつもりです。



写真は茄子とオクラの花です、 野菜の中で私の 一番好きな花です。



キリマンジャロ(5,896m)ケニア山レナナピーク(4,985m)への挑戦
「そのⅡ」(2004年登頂記録)

30期 健康 A 井熊 重義

94号(そのⅠ)ではケニア山登頂、そして、8/18日ナロモルリバーロッジに帰投、翌日、8/19日はアンボセリ国立公園に入りサファリを楽しみ公園内のロッジに宿泊、8/20日早朝アンボセリのサファリを楽しんだ後、ケニアからナマンガ国境を経て車を乗り換えタンザニア・アルーシャ国立公園モメラロッジに着、8/21日キリマンジャロ登山口、マラングゲート(1,970m)へ、登山手続きを済ませ登山開始、樹林帯の中を登り



アルーシャ国立公園



マンダラハット

約4時間でマンダラハットに到着、8/22日出発、樹林帯をしばらく登るとゆるやかな草原帯に出るキリマンジャロの山頂が見えた、山頂を眺めながら約6時間でホロンボハット(3,720m)につく、8/23早朝出発、砂レキ帯のルートで高山病に(O₂は約13%)気を付けながらゆっくりと進む、約6時間でギボハット(4,703m)到着、明日はいよいよキリマンジャロピークに立つ夕食後就寝。8/24日AM1時、ヘッドライトの灯りを頼りに砂レキの急斜面をジグザグ登る。途中男性1名足元がふらつき始め



マラングゲート



た、高山病かな?ガイドがその様子を見て本人も了承し確認の基に下山となった。残念だがやむを得ない無理をすれば命にかかわる、アクシデントがあったが、途中で

ご来光を拝みながら火口淵の頂上ギルマンズポイント(5,682m)に到着、小休止し更に最高点ウフルピーク(5,896m)に向かう、(O₂は約10%)高差200mであるが、体が重く動かない、頭が痛いが一歩一歩足を進めながらウフルピークに到着、“ジャンボ!—感動!!”お互いの頑張りをたたえながら感激の時間を喜び合いました。



ギルマンズポイント(5681m)



ウフルピーク(5,896m)



頂上氷河(2004年)

登頂証明書受領



行事予定表 (2018/12月~2019/3月)

行事	実施予定日				時間	場所	担当者 電話番号	
	12月	1月	2月	3月				
役員会	リーダー・役員会	7(金)	11(金)	1(金)	8(金)	AM10~12	原・社協	金丸 正美 848 0160
	拡大				8(金)	AM10~12	原・社協	
ブロック連絡会	南天白ブロック会							水野 勝隆 836 4775
鯨城会				第9回OB文化祭				北島 和典 838 9765
広報 こじょう会だより				8(金) 96号発行				井熊 重義 895 5836
行事	愛知ヤクルト工場見学	18(金) 針名神社初詣と新年会	13(水) いちご狩り	13(水) 史跡散策(植田三山)				杉山 元治 891 9362
ボランティア活動	植田中央公園特定愛護会	毎月第1,3土曜日 (雨天の場合翌日)			9:00~10:00	植田中央公園		坂井 慶喜 217 3816
	戸笠公園愛護会	毎月第3土曜日 (雨天の場合翌日)			9:00~10:00	戸笠公園		八木 勝男 977 6243
	天白川緑道清掃	毎月第2金曜日 (雨天の場合翌週)			9:00~10:00	植田公園天白区役所		豊田 悦造 803 2723
	天白公園第4愛護会	毎月第4土曜日 (雨天の場合翌日)			9:00~10:00	天白公園		水野 正弘 805 4796
	第三街路樹愛護会	毎月第3日曜日 (雨天の場合翌日)			9:00~10:00	植田公園		小山 良太 805 0250
	施設訪問	17(月)	15(火)	18(月)	19(火)	14:00~15:30	あしたの丘	栗山 憲夫 781 3082
	毎月第2、第4火曜日(公文)			13:30~15:00	特養ほほえみ			
	毎月第3、第4土曜日(掃除)			10:30~12:00				
マラソンフェスティバル				10(日)				
同好会・サークル	グラウンドゴルフ	毎週木曜日			9:00~12:00	植田中央公園	齋藤 正喜 801 9689	
		毎週金曜日			9:00~12:00	天白公園		
	リズム体操	毎月第1,2,4月曜日			10:00~11:30	平針新公民館	斉藤 昌和 802 0239	
	カラオケ同好会	毎月第1月曜日			14:00~16:00	ジャパンレインタカ 天白	斉藤 昌和 802 0239	
	天天会(食事会)	毎月20日			16:00~18:00	和食レストラン天狗	西 かず彥 833 3029	
	アウトドア会				11:00~13:00	天白公園 テイクアウト場	斉藤 昌和 802 0239	
	史跡散策	随時(天白区内4つの史跡散策コース等)					佐治 學 831 0724	
	パソコン研究会	3・10・17(月)	7・21(月)	4・18(月)	4・11・18(月)	1組10:00~11:30 2組12:45~14:15 経験無14:30~16:00	生涯学習センター	鈴木 泰治 805 4733
絵手紙の会	毎月第3水曜日			14:00~16:00	社協3階ボランティア室	恒川早苗 800 5288		
囲碁同好会	毎月第3水曜日			13:00~16:30	原コミセン	小南 勝 804 7150		
健康ウォーク	26(水)	23(水)	6(水)	6 2 (水)	9:30~12:00頃	地下鉄原駅集合	水野 正弘 805 4796	

趣味の文芸

短歌

- 一、 入學も飯事遊びも縁がなく
船戸結愛さん短きいのち
- 二、 賢くて美しい娘になった五歳
結愛ちゃん神世に安かれ
- 三十期 健康 井熊重義
- 三、 若き日の記録取り出しデジタル化
なつかしき想い忍び日々
- 俳句
- 二十六期 国際 斉藤昌和
- 一、 雨と気が合いて紫陽花艶をなす
履き馴れた下駄と浴衣の浩養園
- 三、 高校の苦き思い出桜桃忌
- 三十期 健康 井熊重義
- 四、 紅齡の時を迎えて何思う

編集後記

原稿投稿に御協力ありがとうございました
今回はセンターまつりの展示品の紹介に当たって、撮影環
境等の事もありますが、撮影の難しさを感じました。
今後検討の必要があると想います。
特に行事関係・自由投稿に多数投稿頂き誠にありがとうございました
ございました、今後とも御協力宜しくお願いします。
「天白こじょう会だより」は会員皆さんの冊子です、今後
とも皆さんで魅力ある冊子にしていきたいと思います。

発行責任者 会長
金丸正美
広報顧問
宮前裕道
菊地一雄
広報委員リーダー
井熊重義
担当 夏目祝子
福永時継
川島英良



アゲハ蝶と彼岸花
宮前裕道

養老乃瀧

創業昭和十三年



野並店 名古屋市天白区野並 2-22

桜通線 野並駅 徒歩5分 電話番号 052-895-8451

営業時間 昼ランチ 11:00~13:30 夜 17:00~23:00

マンション 排水管更生 No.1

5年連続

審査証明第1502号排水管更生技術
P・C・G FRP サポーター工法
特許・排水本管、分岐部FRPライニング

分岐管は
ロボット施工

サンドイッチ構造
FRP施工
既設管

「タンタスクロス」層
エポキシ樹脂層
補強材入り二重パイプで強度がアップ!

既設老朽管の中に
FRP管を作る最高技術

比べてくださいこのNo.1技術

- P・C・Gの管更生は4工法で審査証明を取得!
(新たにP・C・G FRP サポーター工法も取得)
- P・C・Gは資本金9,800万円の特定建設業です!
(国土交通大臣許可の特定建設業(管工事業)です)
- P・C・Gはパイプ・イン・パイプ工法です!
(パイプの中にパイプを作るFRP工法です)
- P・C・Gの排水管更生は全て特許工法です!
(特許12件を取得、実用新案登録も取得しています)
- P・C・Gは枝管分岐部はロボット施工!
(室内工事不要・枝管切断不要・住宅不要の新技術)
- P・C・Gは創業52年、歴史が違います!
(昭和39年創業、排水管ライニングのバイオニアです。)
- P・C・Gは技術開発力が違います!
(多数の特許取得と技術認定、数々の賞を獲得)
- P・C・Gは機械・設備が違います!
(下地処理・研磨工程からライニング工程まで最新鋭の機械)
- P・C・Gは材料が違います!
(FRPの材料はアクリルの数倍の強度がある
耐震補強材の国産ハイテク繊維と難燃性の樹脂を使用)

40年の耐久性! 安心の20年保証!!パイプの中にパイプを作る新工法。

〈創業昭和39年〉



(本社・研修センター)

〈管更生のトップランナー〉

株式会社 P・C・G テクニカ

首都圏本部/東京都品川区北品川5丁目7番14(1階)
本社/名古屋市天白区原1丁目1204番地(P・C・Gビル)
阪神/兵庫県西宮市高須町一丁目5番3-103号

設立 昭和39年3月24日/国土交通大臣許可特定建設業
資本金 9,800万円(グループ連結1億4,800万円)

無料フリーダイヤルも おいしゃさんよ
電話 0120-014834
<http://www.pcgtexas.co.jp>